



# 2年学年だより

令和5年(2023年)  
2月28日(火)  
第32号

## 校内職種体験 全体発表会

2学期後半から取り組んできた校内職種体験。先日、4つの部門から選ばれた最優秀班が体育館にてみんなの前で発表しました。体育館の舞台上での発表ということもあって、選ばれた班のみなさんも緊張している様子でした。しかし、さすが、部門代表のみなさん、それぞれすばらしいプレゼンテーションを披露してくれました。

食品広告部門

住宅部門

旅行部門

メディア映像部門

司会も頑張ってくれました

最優秀班のみなさん

素晴らしいプレゼン、お疲れさまでした

校長先生から表彰

## ～デジタルシティズンシップ教育を行いました～

2月21日(火)の1限目の道徳の授業において、「偽情報(フェイク)とは？」をテーマに、オンライン上で拡散させることについての影響や責任についてみんなで考えました。

AIと共に生きていく時代を迎えている現在の私たちの生活には、スマートフォンやタブレット、PCといったデバイスとは切り離せない関係ですね。今は携帯やスマホを持っていない人でも、社会人になるころには仕事に必要ななどの理由から所持する人がほとんどになっていくのではないのでしょうか。デジタルシティズンシップとは、そうしたデバイスやインターネット、デジタル空間での上手な活用方法を学び、身につけていってほしい力のことです。(※追記:2月28日(火)の1限も、「ヘイトスピーチとどう向き合うか」をテーマに授業を行っています。)

↓皆さんに、偽情報をどのように見分けるか、いかに向き合うべきか、考えてもらいました。

- ・全部を信じずに疑問に思ったら調べる。落ち着いて考える。
- ・発信源や根拠、日付も参考になる。
- ・フェイクなのか正しい情報なのか調べ、わからなければ周囲の大人に相談しようと思った。
- ・コメント欄で他の人の意見を見る。自分で調べてみる。
- ・正しい知識を持つことが大切である。

保護者の皆様へ

Z世代と言われる現代の子どもたちはインターネット、とりわけSNSの情報や発信には敏感に反応します。その中には、他人を欺くものや、虚偽の情報、他人の感情を煽る不適切な表現が含まれていることも多いです。これら情報に対処し、あるいは溢れるネット情報と正しく向き合うことを目的に、本校ではデジタルシティズンシップ教育を行っております。子どもたちは、授業で正しいネットとの付き合い方を学び、その中で取り組んだ「ワークシート」を家庭に持ち帰っています。お手数ではありますが、お子様の取り組んだワークシートを一度ご覧になった上で一言、保護者の方からお言葉をいただければと思います。同時に、今後とも日々メディアに触れるお子様の見守りの方もよろしくお願いいたします。